

入院のご案内



医療法人桂水会 岡病院

入院予定は 月 日です。

午前 時 分までにご来院ください。

「理念」と「基本方針」

理 念

地域医療に貢献する。

基本方針

質の高い医療と看護の提供を目指す。
患者様の立場にたった医療を実践する。

患者様の権利と責務について

権利

- 1 患者様は症状・治療方針について十分な説明を受け、診療情報を得る権利を持ちます。
- 2 患者様は診療情報を理解する権利を持ちます。
- 3 患者様は治療方針と医療機関を選ぶ権利を持ちます。
- 4 患者様はプライバシーの配慮と秘密を守られる権利を持ちます。
- 5 患者様は希望にて、ほかの専門医に意見を聞く権利を持ちます。

責務

- 1 患者様は当院に症状・既往歴(現状も含む)・保険情報・住所等、診療に必要な情報を正しく伝える責務を持ちます。
- 2 患者様は当院のルールを守り、治療に協力する責務を持ちます。

患者さんのための3つの宣言

当院では

- 1 十分な説明を行い、医療を提供します。
- 2 診療情報の開示に協力します。
- 3 セカンド・オピニオン(主治医以外の医師に意見を聞くこと)に協力します。

目次

1	入院の手続き	3
2	病室と費用について	3
	●病室について(差額室料).....	3
	●お支払い方法.....	4
3	入院生活について	4
	●各場所の確認をお願いします.....	4
	●入院生活の1日の予定.....	4
	●診療について.....	4
	●お薬について.....	4
	●病室の移動について.....	4
	●入院当日に必要なもの.....	5
	●入院生活・入院中の注意事項.....	5
	●入院生活における感染予防について.....	8
	●安全対策について.....	8
	●面会等について.....	8
	●退院について.....	9
	●駐車場の利用について.....	9
4	入院される患者の皆様へ	9
	●地域連携室について.....	9
	●手術などの外科的治療を受けられる患者様へ.....	10
	●各病棟について.....	10
5	フロアマップ	12

1 入院の手続き

① 外来受診

医師から入院治療の説明を受けてから、申し込みをして下さい

② 入院申込

1階の受付にて、手続きをして下さい

③ 入院当日

指定の時間に間に合うよう入院の準備を整えて1階の受付(TEL:0495-24-8821)にお越し下さい
また、交通事情等で遅れる場合は、必ず1階の受付までご連絡くださいますようお願い致します

2 病室と費用について

病室について(差額室料)

- (1)病室の種類は表のとおりです。
個室の金額は1日の料金です。
- (2)治療上、病棟・病室を移動していただく事もございますのでご協力をお願い致します。
- (3)希望個室について
個室を希望される方はスタッフにお申し出下さい。なお個室には数に限りがありますのでご希望に沿えない場合もございます。ご了承ください。

*個室料金は健康保険の入院料と同様に入院日・退院日の時間に関係なく、入院日・退院日それぞれ1日として計算致します。

(1泊2日で入院された場合、個室料金は2日分として計算致しますので、ご了承ください)

*右記料金に消費税は含まれております。

*病棟によって、個室の種類が異なります。

種類	料金(1日)	設備
4F 特別1号室	10,800円	ユニットバス、応接セット、ミニキッチン、トイレ(ウォシュレット付)
4F 特別2号室	10,800円	ユニットバス、応接セット、ミニキッチン、トイレ(ウォシュレット付)
4F 401・402・ 403・405号室	5,400円	トイレ
3F 306・307号室	5,400円	トイレ

お支払い方法

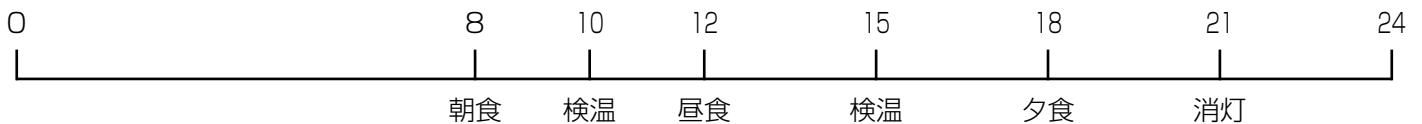
- ・入院に係る費用は健康保険法で定められた診療報酬点数表により算定致します。(入院される病棟毎に費用が異なります)
- ・医療費、食事療養費等お支払いのある方には、原則として一般病床(4F全室・306、307、308、310)は月に3回、10日・20日・末日締めで請求書を翌々日にお配り致します。それ以外の病床へ入院又は転床された方は月末日締めで請求書を翌々日にお配り致しますので、その都度1階会計窓口にてお支払い下さい。お配りする日が休診日の場合には翌日になります。但し当院で維持透析治療中の患者様は、月1回の末日締めとさせていただきます。
- ・医療費領収書は、高額療養費制度等でお支払いになった医療費が還付される制度や所得税の医療費控除等の申告が必要になりますので、大切に保管下さい。
- ・オムツをご利用の方は、オムツ代も医療費控除の対象となります。オムツ代の控除を受ける際にはオムツ使用証明が必要になりますので1階受付へお申し出下さい。
- ・自費診療分(文書料・室料差額等)については、消費税を含んだ金額です。
- ・月に1度、保険証等を確認させて頂いております。月の最初の医療費のお支払い時には、保険証等を受付へ御提示下さい。
- ・その他不明な点は、1階受付へお尋ね下さい。

3 入院生活について

各場所の確認をお願いします

(1)非常口 (2)トイレ・洗面所 (3)洗濯場 (4)浴室 (5)談話室 (6)スタッフステーション

入院生活の1日の予定



診療について

患者様には、それぞれ入院と同時に主治医が決められ、日常の診療を担当致します。診療上のご相談・疑問・外出・外泊を希望される方は、主治医にご相談下さい。

お薬について

今まで服用していたお薬がありましたら、当院・他院のもの全てお持ち下さい。お薬手帳をお持ちの方は、手帳もお持ち下さい。服用の継続については医師の指示によります。お持ちいただいたお薬は、確認のためスタッフに預けて下さい。

病室の移動について

病状の推移によりベッド移動(急性期病床・地域包括ケア病床・療養病床の病床種別の移動を含め)があり、その病状・病床種別により入院費の変動がございます。

入院当日に必要なもの

1. 入院手続きに必要なもの

- ①診察券 (IDカード)
- ②健康保険証、その他公費負担医療を受けている方はその必要書類
- ③入院申込書—必要事項を記入して押印をして下さい。
- ④同意書、入院のご案内
- ⑤現在服用中のお薬(お薬手帳、お薬説明シート)
- ⑥他院を退院し、3ヶ月以内に当院に入院する場合には、退院証明書を提出して下さい。
- ⑦認印(三文判)

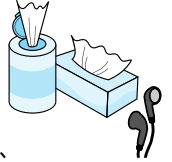
2. 洗面用具

洗面具(歯磨きセット、プラスチックコップ、シャンプー、リンス、フェイスタオル、バスタオル等)、電気ひげそり、口腔ケアスポンジ(必要時声をかけます)



3. 日用品

室内履物(かかとがあるすべりにくい物、はきなれた物)
※スリッパは禁止しております
ティッシュペーパー、
ウェットティッシュペーパー、イヤホン、
洗濯物入れ袋(スーパーの袋で構いません)等



4. 衣類

下着、パジャマ・ねまき(※着替えに支援が必要な方は前開きの服を準備して下さい)等



持ち物には必ず名前を記入して下さい。

○ご注意下さい

はさみ・爪切り・ナイフ・T字かみそり等の危険物は、持ち込み禁止になっています。

※2~4のものは病院内の売店でそろえることができます。

※手術等で特別に必要なものがある場合は、スタッフから説明があります。

入院生活・入院中の注意事項

1. 守っていただきたいこと

医療は医療者側と患者様及びご家族が協力して、相互信頼関係のもとに成り立っています。以下のような具体的行為があり、医師・看護師および他の病院職員の指示等に従って頂けない場合は、入院の継続治療を中止のうえ退院をして頂くこともあります。

- ①療養生活上のルールに著しく反する行為
- ②医師・看護師および他の病院職員に対する暴言・暴力等により、診療行為や業務に支障が生じる行為
- ③治療・看護等の診療業務に正当な理由なく拒否する行為
- ④療養上必要な衛生保持、食事時間等のルールを守らない行為
- ⑤主治医が入院治療の継続が困難と判断した場合
- ⑥その他、社会生活の公序良俗に反する行為
入院時マニキュア・ペディキュアを必ず落として来院して下さい。

2. 入院中の他の医療機関への受診について

当院入院中にご本人が他の医療機関へ受診に行く場合、ご家族だけで受診し薬の処方を受けに行く場合等も、医師又は看護師へご連絡下さい。受診時に持参して頂く用紙があります。

3. 飲酒・喫煙

入院中、お酒(ノンアルコール系も含む)はお飲みになれません。飲酒があった場合は、退院して頂くことがあります。

当院は**施設内禁煙**です。
よろしくお願い致します。



4. お食事

お食事は医師の指示により、症状に応じたお食事をご用意致します。原則病院で提供する食事以外はお取りにならないで下さい。もしお召し上がりになりたい場

合は、医師の許可が必要ですので必ず看護師に申し出下さい。

入院患者様同士の食べ物のやりとりや退院時のお心遣いはお互いの負担になる事ばかりでなく、治療の妨げになる場合がございますのでご遠慮下さい。

配膳

【朝食】	8時頃
【昼食】	12時頃
【夕食】	18時頃

5. 消灯

十分な睡眠をおとり頂くために、原則として午後9時に定めております。(起床時間は午前6時)午後9時以降のテレビ・ラジオ等をご遠慮下さい。

御用の方は遠慮なくナースコールをご使用下さい。消灯後はお返事できない場合がありますが看護師がお伺いします。

6. 寝具(布団・シーツ)

寝具類は病院でご用意致します。

7. 安全のためのお名前確認

当院では安全な医療を提供させていただくためにご本人確認をさせていただいております。大きな事故につながらないよう患者様の名前を何度も確認させていただきますがご理解とご協力をお願い致します。

8. リストバンド

患者様ご本人である事を確認する為にリストバンド(手首に巻いて使うバンド)を入院時に装着していただきます。リストバンドには氏名、生年月日などが記入してあります。検査時や薬を受け取る際にお見せ下さい。患者様の状態により足首に装着していただく場合がございます。

9. 付き添い

当院は、基準看護を実施しておりますので、付き添いは原則として必要ありません。但し、病状等によりご家族が付き添いを希望される場合は看護師までお申し出下さい。届出用紙を提出していただきます。

10. 荷物

入院中のお荷物は最小限(戸棚に入りきる程度)にて、ご協力お願い致します。

ベッド周囲に物を置くと安全が損なわれる恐れがあります。

11. 照明

室内の照明は、入口とベッド上パネルのスイッチをご利用下さい。ベッドライトに物を掛けたり近づけることは、火災の原因になりますのでご遠慮下さい。

12. 洗濯

病棟には洗濯機と乾燥機を設置してありますのでご利用いただけます。(テレビカードで利用可)

洗濯機のご使用時間は、朝7時～夜8時までになります。それ以外の時間帯のご使用は他の患者様の迷惑になりますのでご遠慮ください。

13. テレビ

テレビはテレビカード式でご利用いただけます。

テレビカードは各病棟スタッフステーション前の販売機でご購入いただけます。(1枚1,000円 870分)

大部屋でテレビをご覧になる場合は、必ずイヤホンをご使用して下さい。消灯以降のテレビ鑑賞は、他の患者様のご迷惑にならないようお願い致します。イヤホンは1階売店でも購入いただけます。

14. 電気製品

病室内の電気コンセントは、療養に必要な医療機器への電気供給を主として備え付けていますので、携帯電話や電気ひげそり等の充電を必要とする機器への利用は最低限とし、不要不急な利用はご遠慮下さい。

また、下記の電気製品の持ち込みは、ご遠慮下さい。



ドライヤー(貸出しあり)・電気ポット・電気毛布・電気アンカ・空気清浄器・加湿器・ヒーター・パソコン・テレビ・冷蔵庫等

※その他の電気製品の持ち込みについては、看護師にご確認下さい。

15. 外出・外泊

担当医の許可が必要です。

外出・外泊を希望する方は必ず「外出・外泊願」をご提出下さい。詳しくは担当看護師までお問い合わせ下さい。

16. 入浴・散歩・運動

医師から許可された方に限ります。入浴日及び時間は看護師にご確認下さい。

17. 散髪

ご希望の方は看護師にお申し出下さい。(予約制)

18. 診断書・証明書

入院中に、診断書や入院証明書が必要な場合は、職員にお申し出下さい。

退院後に必要になった場合は、1階受付窓口で受け付けます。

作成にはお時間がかかることを、ご了承下さい。

19. 病室の移動

症状その他の理由で病棟・病室を移動していただく事がございますので予めご了承下さい。

20. 住所等の変更

入院中に、住所、電話番号等に変更がありましたら、職員にお申し出下さい。なお、健康保険証は、月に1度のご提示をお願い致します。

21. 電話・携帯電話

- (1)1階・3階・4階にある公衆電話をご利用下さい。
- (2)携帯電話での通話は、以下の指定場所でご使用下さい。

個室・1階談話スペース(売店前)・2階食堂・談話室
※携帯電話をご使用になる場合は、マナーモードに設定の上、他の患者様への迷惑とならないようご使用下さい。

※病院職員が使用しているPHSIは医療機器への影響はありませんのでご安心下さい。

22. 写真撮影等の禁止について

当院では、患者様や職員のプライバシーに配慮する上で、院内の写真・動画撮影及び録音機能の使用は、原則禁止しております。

23. 盗難・紛失の予防

貴重品や高額な現金は盗難予防のため、お持ちにならないようお願い致します。やむを得ない場合は、各ベッドに備え付けの床頭台内に貴重品保管庫を設置しておりますので、施錠の上ご利用下さい。

盗難、紛失等について、当院では保証・責任は負いかねます。

退院時には鍵の返却をお願い致します。

24. 補助具(義歯・補聴器・眼鏡等)

紛失のないよう、患者様での管理をお願い致します。

紛失、盗難等について、当院では保証・責任は負いかねます。

※保管には、収納ケースをご用意下さい。

25. 贈物

職員へ対し金品等のお心遣いは固くお断り致します。

26. 災害時

- (1)地震・火災等の緊急事態発生時には、医師・看護師およびその他の職員の指示にしたがって下さい。
- (2)避難経路は標識灯にしたがって下さい。
非常時エレベーターは使用できません。

27. 緊急時のご連絡

ご家族などの連絡先に必ず連絡のつく方を選択して下さい。

病院から連絡をする場合があります。不在着信をご確認頂きましたら折り返しご連絡をお願い致します。

28. 病室内の設備・備品

- ・病室内の壁には物を貼らないで下さい。
- ・ベットを離れる際は、貴重品は貴重品庫に入れ、施錠した鍵はご自身で管理して下さい。

29. 院内暴力

院内での暴言・暴力行為は強制退院の対象となる場合がございますので予めご了承下さい。

30. 商行為・宗教活動等

お互いのプライバシーを守り、院内での訪問販売や布教活動は禁止しております。不審な人を見かけた場合は職員へお知らせ下さい。

31. 治療について

- ・主治医の許可なく病院で行う治療以外の治療をしたり、薬品を使用しないで下さい。また、他院で処方された薬をお持ちの方は、看護師・薬剤師へお知らせ下さい。
- ・治療・症状に関することは、遠慮なく主治医へお尋ね下さい。

32. 病状説明について

医師や看護師から病気の事や検査、手術、治療計画について文書等により説明致します。ご不安な点や疑問点、ご要望がございましたら遠慮なくお尋ね下さい。

入院生活における感染予防について

岡病院では、みなさんに安心して入院生活を送っていただくため、病院職員一丸となって感染対策に取り組んでおります。また、効果的に治療を行うために、みなさん1人ひとりが行う感染対策も重要です。ご自身の体を守るために、感染対策にご協力下さい。

患者様へのお願い

- ・入院直前に、ご自身がインフルエンザ・感染性胃腸炎・麻疹・水痘などに罹った場合は入院前に1階受付窓口にご連絡下さい。また、同居している家族がインフルエンザ・感染性胃腸炎・麻疹・水痘などに罹った場合は、入院時に医師もしくは看護師に申し出下さい。
- ・各種感染症から身を守るため、食事前やトイレの後以外にも手洗いや手の消毒をこまめに行ってください。(廊下に設置された手指消毒剤をご利用下さい)
- ・咳やくしゃみがある時はマスクの着用をお願い致します。
- ・必要に応じて、耐性菌(お薬の効きにくい細菌)の確認検査をさせていただく場合があります。
- ・耐性菌や感染症などが確認された場合は、感染症の広がりを防止するために、個室への移動・面会制限をお願いする場合があります。また、職員が防護具(マスク、手袋、エプロン、ゴーグル)などを装着して処置を行なうことがあります。(必要に応じて、ご家族や面会の方への装着をお願いする場合があります)
- ・食べ物はできるだけ持ち込まないようにして下さい。生ものは絶対に持ち込まないで下さい。
- ・ベッドの周囲は整理整頓して、入院時の持ち物は最小限にして下さい。(病院の床は細菌が繁殖しやすいため、物を床に置かないようにして下さい)

安全対策について(転倒・転落防止、抑制について)

患者様が入院生活に慣れるまで2~3日かかるといわれています。

新しい環境に対して「眠れない」とか「今どこにいるのかわからない」といった様々な反応を示します。人によっては点滴や大切なチューブを抜いてしまうこともあります。

ご自宅で寝たきりだった方でも、ベッドから降りようとして転落してしまうこともあります。検査や処置による一時的な苦痛から、精神的錯乱を招いたりもします。

普段はしっかりしているのでそんなことはないと思われ

る方でも、環境に慣れるまでは、このような問題が生じる可能性があります。

事故が起きないように、安全に配慮し、身体抑制については、ご家族のご意見を尊重し、ケアにあたっていきたくと考えています。

職員一同は、患者様の一日も早い回復を願っておりますのでご理解とご協力をお願い致します。

面会等について

患者様のご希望により面会をお断りする事がありますので予めご了承下さい。

- (1)ご面会の場合は、安全管理のため各病棟スタッフステーションで申し込み、面会者用バッジをつけて面会して頂きます。
- (2)面会の場所
原則として各病棟の談話室です。病室での面会は短時間をお願い致します。
- (3)小さいお子さんや、風邪を引いている方は、感染予防のためご遠慮下さい。
- (4)面会中は、他の患者様の迷惑(大声を出すなど)にならないようご協力をお願い致します。
- (5)面会時間
各病棟 13:00~20:00

退院について

退院の目途が立ちましたら医師から患者様(ご家族)に説明させていただき退院日が決まります。

- (1)お支払いは、請求書を病室にお届けいたしますので、1階受付でお支払い下さい。
(P4. お支払い方法参照)
- (2)請求はご退院日に間に合うようにいたしますが、伝票整理の遅れなどで、ご退院後に追加請求をさせていただきますことありますので、ご了承下さい。
- (3)ご退院前にお支払いの概算が知りたい場合やお支払いでご不明な点がありましたら、スタッフにお申し出下さい。
- (4)入院時にお預りした診察券とお薬のある方は忘れずに受け取って下さい。
また、ご退院後の外来受診予約をご確認下さい。

駐車場の利用について

外来者駐車場となっておりますので入院中継続して駐車できません。

入院時にお車で来院の方は各病棟スタッフステーションで駐車許可証を発行致しますのでお申し出下さい。

4 入院される患者の皆様へ

地域連携室について

地域連携室では疾病を患ったことにより、生活環境の変化から起こる心配や問題について専門の社会福祉士や看護師等の相談員がご相談に応じます。

また必要に応じて地域の関係機関や専門の相談機関へのご紹介も致します。

ご希望の方は職員へお申し出頂くか、直接地域連携室へお越し下さい。お気軽にご相談下さい。

相談内容

- ・社会福祉制度について
- ・医療費や生活費など経済的な不安や心配について
- ・退院後の心配や不安について
- ・自宅での介護について
- ・障害年金について
- ・在宅支援・かかりつけ医について
- ・退院支援について
- ・セカンドオピニオンについて
- ・緩和ケアについて
- ・医療安全・院内感染対策について
- ・食事について
- ・薬のことについて
- ・介護保険制度について
- ・個人情報について

相談時間 9:00~12:00 / 13:30~16:30 (木曜・日曜・祝日除く)

相談窓口 地域連携室

相談費用 無料

手術などの外科的治療を受けられる患者様へ

『一般社団法人National Clinical Database』のNCDデータベース事業に参加しており、当院で手術を受けられた患者さんの手術データを登録させていただいています。NCDは、外科医の適正配置、質の向上、外科専門医のあり方、外科手術の体系的把握を目的に、日本外科学会を中心とした各学会が、専門医制度と連携した外科症例登録を行うこととなりました。登録のために独立機関として一般社団法人National Clinical Database（日本臨床データベース機構, NCD）が設立され、データ登録などの管理運営が行われます。

1. 本事業への参加について

本事業への参加は、患者さんの自由な意思に基づくものであり、参加されたくない場合は、データ登録を拒否して頂くことができます。なお、登録を拒否されたことで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

2. データ登録の目的

患者様に向けたより良い医療を提供する上では、医療の現状を把握することは重要です。NCDでは、体系的に登録された情報に基づいて、医療の質改善に向けた検討を継続的に行います。NCD参加施設は、日本全国の標準的成績と対比をする中で自施設の特徴と課題を把握し、それぞれが改善に向けた取り組みを行います。国内外の多くの事例では、このような臨床現場主導の改善活動を支援することにより、質の向上に大きな成果を上げています。

3. 登録される情報の内容

登録される情報は日常の診療で行われている検査や治療の契機となった診断、手術等の各種治療やその方法等となります。これらの情報は、それ自体で患者様個人を容易に特定することはできないものですが、患者様に関わる重要な情報ですので厳重に管理いたします。情報の取り扱いや安全管理にあたっては、関連する法令や取り決め（「個人情報保護法」、「疫学研究の倫理指針」、「臨床研究の倫理指針」、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」等）を遵守しています。登録されたご自身のデータをご覧になりたい場合はお問い合わせ下さい。

4. 登録される情報の使われ方

登録される情報は、参加施設の治療成績向上ならびに皆さまの健康の向上に役立てるために、参加施設ならびに各種臨床領域にフィードバックされます。この際に用いられる情報は集計・分析後の統計情報のみとなりますので、患者様個人を特定可能な形で、NCDがデータを公表することは一切ありません。情報の公開にあたっては、NCD内の委員会で十分議論し、そこで承認を受けた情報のみが公開の対象となります。

各病棟について

一般病床【3F(306、307、308、310号室)・4F】

急性期疾患の治療、回復を目的とした患者様が入院する病棟です。検査、手術が必要な患者様、肺炎、感染症、胃潰瘍など集中的な治療が必要な時期(急性期)から、症状が少し安定してくる時期までの患者様を受け入れ、早期からのリハビリテーションを行い早期復帰を目指します。また、在宅時に状態が悪化した時にも積極的に入院を受け入れます。

地域包括ケア病床【3F(303、305、311、312、313、315号室)】

急性期の治療が一段落し病状が安定した後、引き続き在宅復帰に向けて治療・看護・リハビリ等を行いながら、在宅復帰を支援する病棟です。

①高度急性期や急性期からの受け入れ

- ・高度な医療を提供する病院や病棟での急性期の治療を終えた方
- ・高度な専門的医療の必要がないけれど、経過観察が必要な方
- ・骨折などで急性期リハビリを終了し、自主トレなどでリハビリサポートが必要な方

②在宅からの緊急時の受け入れ

自宅や施設で療養中の方でお困りの方

③その他の受け入れ

- ①②の他、地域包括ケア病棟で受け入れが可能な疾患の方
- ★当院では、短期滞在の手術入院の方などの患者様が対象となります。

④在宅・生活復帰のための支援

(1)おうちで暮らす気持ちの準備と、必要な心身機能の回復

→①②③で受け入れた方に、必要な治療に加え、リハビリや食べるための訓練、栄養指導、薬の調整などを、院内の多職種でチーム医療を行います。

(2)必要な在宅サービス等を受けるためのケアプランの立案

→①②③で受け入れた方に、ケアマネジャーや医療ソーシャルワーカーが中心となって、在宅での生活を見据えたサービス提供の準備を行います。

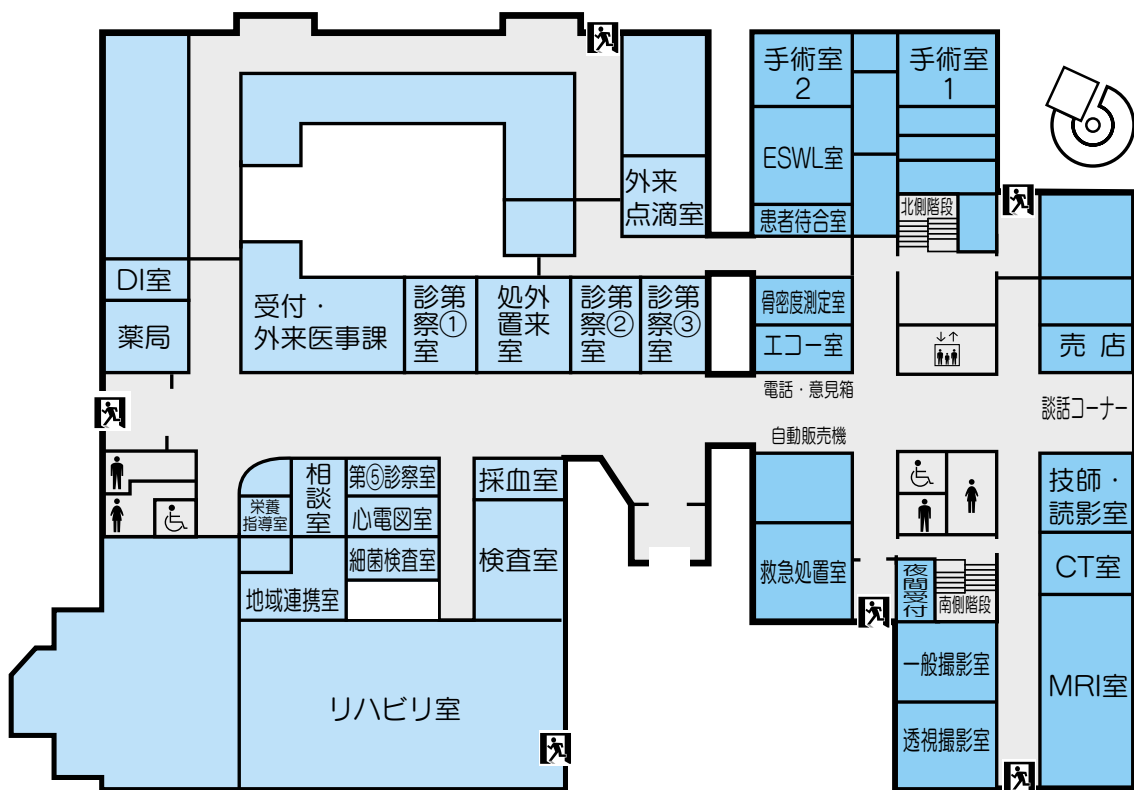
「入院期間」

患者様の状態によって入院期間は異なりますので、患者様に合った入院期間を主治医より説明致します。2～6週間程度の入院となる方が大半ですが、入院期間の最大は60日までです。

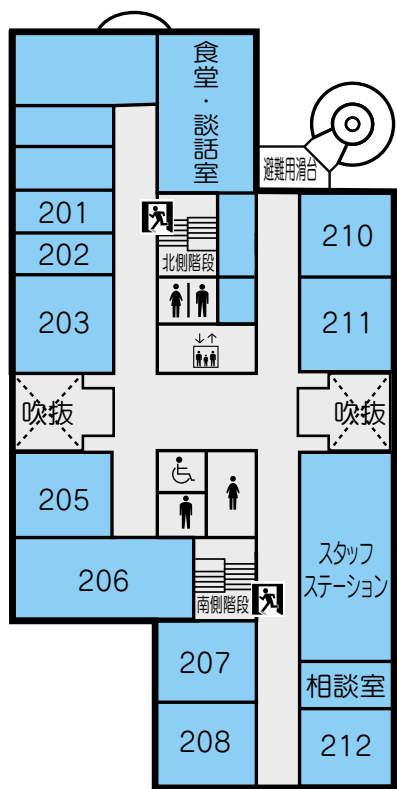
療養病床【2F】

療養病床とは急性期治療が終了後、病状は比較的安定しているが引き続き医療的なケアや病院での療養が必要な患者様を対象にご利用いただく病床・病棟です。当院は『療養病床入院基本料I』を算定しており、その要件は「【医療区分・ADL区分に関わる評価票 評価の手引き】に基づき「項目の定義」に該当するか否かを判定基準とし、毎日評価すること」「医療区分2または3の患者が全体の8割以上であること」が原則となっております。そのため、当院では医療区分2・3の方以外はこの病床への入院はできません。

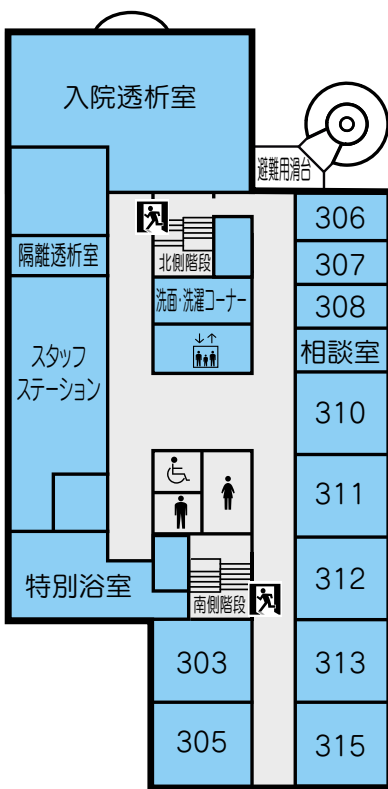
5 フロアマップ(外来棟・病棟)



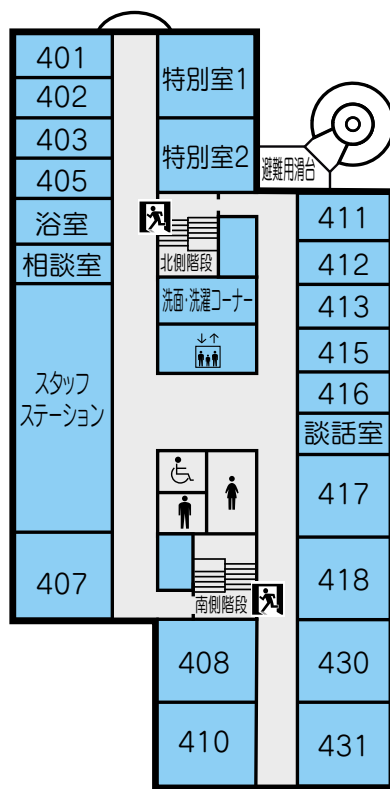
1F



2F



3F



4F

memo

memo

